

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	成人援助論Ⅳ(がん看護・終末期看護)		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期及び曜時限	後期	教室名	2年生教室
担 当 教 員	中村裕子 山根綾香	実務経験とその関連資格	医療施設にて看護師として勤務している。			
《授業科目における学習内容》						
人間の生と死について学び、生命への畏敬、人間の尊厳について考えるとともに、日本人の死生観についても概観する。人生の終末を迎える人とその家族に対して、その人らしい悔いのない人生をおくってもらうためのケアについて学び、遺族へのグリーフケアについて学習する。また、人生最後の時を迎える人の看取りのケア、エンゼルメイクについて学ぶ。						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験 80％ レポート点20％						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
がん看護学(医学書院)						
緩和ケア(医学書院)						
基礎看護技術Ⅱ(医学書院)						
国民衛生の動向(厚生労働省)						
《授業外における学習方法》						
授業を理解するために予習・復習を通して、自主的に調べ学習を行うこと。						
《履修に当たっての留意点》						
成人期の発達段階や家族の思いを汲み取り、臨地実習につながるような学びにしましょう。						
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	緩和ケアにおける看護の実際を理解できる		教科書、配布資料など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)
		各コマにおける授業予定	緩和ケア総論 チームアプローチの必要性について学ぶ			
第2回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	緩和ケアにおける看護の実際を理解できる		教科書、配布資料など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)
		各コマにおける授業予定	全人的苦痛とは何かについて学ぶ 症状マネジメントの考え方、看護師の役割について学ぶ			
第3回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	緩和ケアにおける看護の実際を理解できる		教科書、配布資料など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)
		各コマにおける授業予定	身体的・精神的ケアについて学ぶ 全人的ケア:痛み・呼吸器症状・消化器症状のマネジメント			
第4回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	緩和ケアにおける看護の実際を理解できる		教科書、配布資料など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)
		各コマにおける授業予定	社会的・スピリチュアルケアについて学ぶ			
第5回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	がん医療における看護の実際が理解できる		教科書、配布資料など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)
		各コマにおける授業予定	がんを取り巻く社会の現状、がん医療における倫理的課題、看護師の役割やチームアプローチについて学ぶ			

授業の方法		内 容			授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	がん医療における看護の実際が理解できる	教科書、配布資料など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)
		各コマにおける 授業予定	がん治療の実際、緩和ケアの実際について学ぶ		
第7回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	がん医療における専門職連携の実際が理解できる	教科書、配布資料など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)
		各コマにおける 授業予定	外来・在宅・緩和ケア/ホスピス病棟のそれぞれの場における看護の実際、がん患者の療養の場の意向支援の実際について学ぶ		
第8回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	がん治療と看護について理解できる	教科書、配布資料など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)
		各コマにおける 授業予定	がん薬物療法と看護について学ぶ 薬剤の被ばく防護について学ぶ		
第9回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	がん治療と看護について理解できる	教科書、配布資料 視聴覚教材(DVD)など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)
		各コマにおける 授業予定	がん放射線治療と看護について学ぶ 放射線被ばく防護について学ぶ		
第10回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	エンドオブライフの時期にある患者の家族ケアが理解できる	教科書、配布資料など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)
		各コマにおける 授業予定	エンドオブライフの時期ある人の家族ケアのあり方と看護の役割について学ぶ		
第11回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	臨死期の看護について理解できる	教科書、配布資料など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)
		各コマにおける 授業予定	身体的変化・臨死期の援助・家族のケアについて学ぶ		
第12回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	看取りケアを理解できる	教科書、配布資料 視聴覚教材(DVD)など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)
		各コマにおける 授業予定	死後のケア・グリーフケアについて学ぶ		
第13回	演習形式	授業を通じての 到達目標	看取りのケアの看護技術が実施できる	実習室にて白衣で実施。モデル人形、清拭用品、メイク用品など。	事前学習:事前課題を完成しておく(30分) 事後学習:課題シートを提出する(30分)
		各コマにおける 授業予定	エンゼルケアの実際を学ぶ		
第14回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	アドバンスケアプランニングとは何かを理解できる	教科書、配布資料など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)
		各コマにおける 授業予定	緩和ケアにおける意思決定支援について学ぶ		
第15回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	緩和ケアについて理解できる	配布資料など	事前学習:これまでの授業を振り返っておく(30分) 事後学習:学びをまとめる(30分)
		各コマにおける 授業予定	緩和ケアの大切さについて学ぶ 死生観についてまとめる		